

平成21年6月6日
原子力安全対策室

北朝鮮核実験に関連した環境放射線モニタリングの 通常体制への移行について

昨日、文部科学省より北朝鮮核実験に伴い実施してきた放射能モニタリングについて、人体及び環境への影響はなかったものと考えて差しつかえないことから、通常の体制に復すとの発表がありました。

文部科学省報道発表文アドレス :

http://www.mext.go.jp/a_menu/anzenkakuho/news/nk/090605S.pdf

また、石川県が実施してきた空間放射線や環境試料の測定におきましても、全ての測定において異常値の検出はありませんでした。

従いまして、石川県でも、本日9時をもちまして、通常の監視体制に移行することとし、今後は、異常値が観測されるなど、特別な場合のみ公表することいたします。

連絡先
原子力安全対策室
外線直通 076-225-1465
県庁内線 4234